

2020 年度事業報告

自 2020 年 4 月 1 日
至 2021 年 3 月 31 日



◆この法人の目的及び事業◆

第3条 この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一歩」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 特定非営利活動に係る事業
 - ① 子育て支援情報の循環整理事業
 - ② 次世代育成事業
 - ③ 地域交流・活性化に伴うイベント事業
 - ④ 子育て世代の交流、居場所を作る事業
 - ⑤ 母親の社会復帰を応援する事業
 - ⑥ 女性のライフスタイルにかかわる事業
 - ⑦ 有料職業紹介事業(2021年1月5日登記)
 - ⑧ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

N P O 法人あいちかすがいっこ 企業会員

カテゴリー	企業名
暮らし	王子ネピア株式会社
暮らし	ソニー生命保険株式会社
暮らし	明治安田生命相互会社（2020年12月より）
環境	大和エネルフ株式会社
物流	ホンダロジコム株式会社
食	株式会社モア・フーズ
男性・女性の活躍	株式会社プランシェ

N P O 法人あいちかすがいっこ 理事

松元 永己	丹羽 智子
木野瀬 吉孝	水上 美晴
成山 春江	宮田 智美
三浦 真弓	河路 貴哉

正会員

友松 朋子	香月 礼
友松 ひとみ	加藤 美奈子
小菅 祐美	

その他

監査	菅沼之雄
相談役	齋藤雅治

かすがいっこスタッフ

松元 永己	水上 美晴
宮田 智美	小菅 祐美
佐々木 里衣子	豊田 由美子

概要報告

1 はじめに

『まさかここまで事業に影響が出てくるとは…』そんな声を漏らさず踏ん張っているNPO法人が全国にいます。私たちもその1人です。『人の支援をするならば、自分や自分の家族がハッピーじゃなきゃ』そんなことを改めて感じています。

家族の形はもちろん、働き方や人とのコミュニケーションにも変化があった今、今年度の事業の振り返りと共に次年度に向けてしっかりと前を向き取り組んでいきたいと思います。

2 2020年度の組織の概要

P 2～

①子育て情報の循環整理事業

P 4～

②次世代育成事業事業

P 6～

③地域交流・活性化に伴うイベント事業

P 9～

④子育て世代の交流・居場所を作る事業

P 13～

⑤母親の社会復帰を応援する事業

P 18～

⑥女性のライフスタイルに関わる事業

P 21～

今年度開催した理事会及び総会について

P 25～

★参照

【新型コロナウイルス感染症に伴う国の指針について】

令和2年1月26日 愛知県4例目の患者確認

2月末～ イベント中止

4月7日 埼玉・千葉・東京・神奈川・大阪・兵庫・福岡へ緊急事態宣言

4月16日～ 全都道府県に変更（5月31日まで）

5月25日 全面解除 学校再開

令和3年1月7日 緊急事態宣言発生

I 子育て情報発信事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
子育て情報発信サイト 「あいちかすがいっこ広場」	2020年4月から 2021年3月	当法人事務局	60,000円
	サーバー管理・運営	合同会社サイモン 様	

【背景】

子育てにスマホが外せない時代に突入し、「雑多な情報から必要な情報を見つけることが出来ない」という子育て層の悩みを解決するために2013年「あいちかすがいっこ広場」を作りました。このサイトは春日井市内で活動する子育て支援団体の活動情報を発信・当法人の活動の紹介を行うサイトとなりました。そして2017年、春日井市と協働で新たな事業を開始したため、現在は当法人の情報発信の場として活用しています。

【事業内容】

	訪問者(前年比)	ページビュー		訪問者(前年比)	ページビュー		訪問者(前年比)	ページビュー
4月	483(1366)	1849	8月	700(1722)	2145	12月	883(1482)	2671
5月	585(1294)	1965	9月	611(1381)	1971	1月	542(798)	1873
6月	593(1353)	2479	10月	669(1098)	5799	2月	566(719)	1838
7月	700(1759)	5541	11月	648(1162)	10206	3月	674(704)	2105

【総括】

主な検索ワード「愛知かすがいっこ」「春日井 カすがいっこ」「ママの文化祭 春日井」「乳児検診 春日井」「かすがいっこ 代表」などが結果として分かれました。市内での認知度が実際にどこまであがっているのかわかりませんが、春日井市で子育てしているママやパパへの認知度向上するためのアクションは必要だと感じています。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
春日井市の子育て情報サイト Happy Mam's (ハッピーマムズ)	2020年4月から 2021年3月	当法人事務局他	900,000円
	その他	春日井市より委託事業	

【背景】

日々、子育てに奮闘する春日井で子育てするママに向けて市内のお出かけ情報を発信し、ママ達の幸せな生活（＝女性らしい活躍と自分らしさの実現）を応援するために春日井市が新たに2017年度春開設されました。今までの市は市、民間は民間ではなく、「子育て情報」というくくりで情報を発信していくことを目的に当法人が業務委託を受け運営しています。

【事業実績】

春日井市で子育てを始めた70%以上のママに認知されています。アクセス数も当初から変わらず多くの方に利用していただいています。現在「お出かけ情報サイト」という認識で春日井市のママに利用されていたため、コロナウィルス感染症の影響でアクセス数が2020年3月から激減しました。

今年度は状況を加味しても、方向性などを明確に検討することは難しいと判断しています。

ビュー数（2019年度）

4月	26,547pv	8月	26,178pv	12月	23,245pv
5月	31,182pv	9月	31,863pv	1月	29,591pv
6月	33,518pv	10月	28,602pv	2月	23,943pv
7月	37,000pv	11月	27,130pv	3月	6,950pv

ビュー数（2020年度）

4月	3,420pv	8月	13,221pv	12月	12,053pv
5月	4,278pv	9月	15,423pv	1月	10,956pv
6月	7,040pv	10月	15,545pv	2月	10,580pv
7月	12,279pv	11月	14,663pv	3月	19,793pv

【総括】

2020年2月下旬からコロナウィルス感染症の影響が出始めました。3月から行政機関のセンターの利用が中止となり、ママ達の外出機会は閉ざされました。その影響はpvに顕著に現われています。しかし、コロナ禍でも開催している当法人の事業「ママステーション」には「ハッピーマムズを見た」という方の参加があるため、0から3歳の支援を必要とするママのリアルに外出できる場所として活用していきたい。

2 次世代育成事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
令和2年度尾張地区家庭教育推進協議会 参加地区18地区	2020年度内3回開催	県三の丸庁舎 春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課職員と参加	0円

【背景】

県内六地区において、地区家庭教育推進協議会を県が設置し、家庭教育関係者が市町村をこえた情報交換を行ったり、地区におけるきめ細やかな教育支援の方策についての協議を進めることを目的としています。



【事業実績】

新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
第1回	6月5日(金)	委員の委嘱・組織づくり・年間活動計画の協議・年2回の拡大家庭教育推進協議会開催計画案の協議・顕彰候補の検討・選考委員の選出
第2回	9月18日(金)	優良家庭教育推進組織等表彰/紹介・家庭教育推進活動発表(小牧市) グループ協議(発表内容を元に)・指導評議
第3回	1月20日(水)	本年度の振り返り・次年度活動計画

【総括】

今年度は動きがなく総括評価はできませんでした。

また次年度は今年度の事業内容や検討事項を行うこととなりました。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
単発講座（1回完結型講座）	2020年度内	当法人事務局	30,000円
	参加者数	下記参照	

【背景】

ママになり、子育てのノウハウ(遊び方や食事など)を学ぶ場はあっても、子育て期に学びたい社会の事・地域の事・子どもとの関わり方などを「学べる場」はあまりなかったため当法人の育成事業として開催しました。

【事業実績】

5月12日（火） 妊娠したらしっておきたい話 対象者：マタニティ 参加者0名

出産後、赤ちゃんとおだやかな育児生活をはじめるための今からできる準備やコツがあるんです！

産婦人科では聞けない産後の生活やメンタルのことなどもお話をします。地域の子育て情報が知りたい方、産後の円満な家族関係を築きたい方に参加してもらいたい講座です。

8月7日（金） 夏休み自由研究大作戦～僕たち私たちの未来をのぞいてみよう～

対象者：小学1年生から中学1年生 中止

今の子どもたちは大人の私たちと違う環境の中で生きてています。学校も「次いつ休みになるのかな～」とか「大好きなスポーツが思いっきりできないな～」など。でも前を向いていたらきっと新しい時代が待っているんだよ。そんな未来を親子で一緒に覗く機会になればと企画しました。

10月20日（火）・29日（木）・11月2日（月）ワンステップアップ講座

対象者：子どもの年齢が0歳～3歳の未就園児のママ 参加者3名

「今」と「これから」に役立つ子育て講座です。

春日井市で子育てるママ必見。この街で子育てしてきたママが「知っててよかった」と答えた講座のすべてを凝縮。ママが「学ぶ」ことで毎日の暮らしが豊かになります。

《第1回》子育てガイドブックやハッピーマムズを活用して、今よりもっと楽しく子どもと過ごせる方法を先輩ママが教授！また、お家で過ごすときの声掛けやスキンシップのヒントもお伝えします。

《第2回》周りのママ友が働いているから…とか、今のお仕事復帰になんとなく不安が…そんな自分の気持ちの整理を個性心理学を使って楽しく自己分析してみましょう。ママになった新しい自分発見につながります。

《第3回》今0歳のお子様も5年後には園児。そして翌年には小学生。少し先のように感じるけど、きっとあっという間に「ママ5年生」に。第1回2回の内容を振り返りながらみんなで思いをシェアしましょう。



【総括】

様々なテーマでの学びの場の提供を次年度も継続的に開催していきます。マタニティーママ向けの講座を企画しましたが、第1子マタニティママには当法人の認知度が低いことが分かりました。今後開催するのであれば、対象者にしっかりと周知できる方法を検討する必要があります。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
あいち防災プロジェクト	2020年4月～ 2021年3月	当法人事務局	90,000円
	参加団体数		

【背景】

2016年度あいちモリコロ基金助成金事業として始まりました。地域に「知り合い」のネットワークを広げ、「助け合える」仕組みをそれぞれが作ることを目的とします。

「自然のチカラ」と共存する私たちの日常。「災害はできれば起きてほしくない」とだれもが思っています。しかし、自然は時として私たちの「当たり前の毎日」を奪います。それが「自然災害」です。

そんな自然災害が起きたとき、同じ市町村の繋がりだけではなく、離れた市町村との繋がりがあれば、「守れる命」があると私たちは考えました。子育て世代が繋がりを広げ、「助け合えるネットワーク」を作ります。

【事業実績】

6月13日（土） ナゴヤハウジングセンター春日井会場にて
“家族で考えよう！防災ワークショップセミナー”

午前3組（6名）・午後3組（5名）

12月12日（土） ナゴヤハウジングセンター春日井会場にて
“災害後も暮らせる住まいのススメ”防災セミナー

午前3組（6名）・午後3組（5名）

2月21日（日） 第2そだち保育園にて

5月22日（金） 冷凍食品の配布・**7月31日（金）** パイナップルジュースの配布
(新型コロナウィルス感染症による救済事業)

※ページ下段 画像参照



【総括】

今年は幼稚園・小学校で開催予定だったものが全て中止となりました。その中でも、企業様の取り組みをバックアップさせて頂いたりできることを行いました。



3 地域交流・活性化に伴う事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクト	2020年4月から 2021年3月	当法人事務局	700,000円

【背景】

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの認知度の向上を図るため、各地の地域イベントに参加し、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトのPR活動を通じて、地産地消のブランドとして地域で盛り上げています。また、市外の方に「春日井市の取り組み」としてPRも行っていきました。

【事業内容】

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトとは？



【事業実績】

内容	日程	配布したオムツの種類と数量
ママと赤ちゃんのお部屋	4月～12月（8回開催）	Genki! M80、L10、BIG6
牛さんになっちゃおう モーモー撮影会	11月26日・12月3日	Genki! M10、L20、Big10
ちょっと小さなママの文化祭	7月18日	Whito S30 Genki! M50、L50、Big50
蟹江町 にこにこママネットワーク	7月4日 11月3日	Genki! L48 Genki! L100、Big100
	自由来所親子広場	Whito S30
第8回ママの文化祭	12月23日	Genki M・L 1枚×100名 Whito M・L 1枚×100名

【総括】

今年度は、春日井市のイベント（わいわいカーニバル・春日井まつり）が全て中止となり、積極的にPR活動ができませんでした。その中でも当法人で行っている事業ではPRすることができました。

イベントありきのPJの活動について今後は検討すべきだと思いました。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
春日井NOU育プロジェクト	2020年6月24日～	当法人事務局	10,000円
	参加団体・関係団体	(株)モア・フーズ 心楽農園	

【背景】

現在、スーパーに行けば四季を問わず様々な食材が手に入ります。そしてついには自宅で「栽培」するサービスまでが誕生しています。

そこで、このプロジェクトは「野菜の育つ過程」を通じて、親も子も「過程」の大切さに気付くことを目的とした新たなNOU育プロジェクトです。

この「NOU」とは「農業」への新規就農者獲得を目指す「農」と、おうちのご飯で利用する食材をママ自身が選べる「脳」を持つことの大切さを伝える2つのNOUの意味を持っています。



【市場規模】 春日井市内には放棄地が存在します。また、「畑を持っていても自分でできない」という高齢者の声も届いています。その対策としても、今子育てしている世代に対して「畑の魅力・生きるために必要な食糧を自分で作る」という新しい食文化をこの地域で広げていきたいです。



第8回ママの文化祭では実際に心楽農園で栽培された野菜を使い来場者さんへのPRを行いました。農業に興味があったり、食に興味があったりそれぞれですが、自分や家族が口にする食べ物について考える機会をたくさんのママにもってもらいたいと考えています。

【総括】

(株)モア・フーズにて勤務する「食」のスペシャリストである「栄養管理士」とコラボレーションし地産地消促進。「食」で観光PRを目的とした「レシピコンテスト」イベントを企画等をしてリリースを行い、量産または、#春ベジ（ハルベジ）として地元野菜の認知度を上げ、究極の地産地消を目指す。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
～みつかる つながる ママのネットワー ク～ 第8回ママの文化祭®	2020年12月23日	春日井市総合体育館	1,500,000円
	主催者	NPO法人あいちかすがいっこ	

【テーマ】

このイベントは、～地域を巻き込み、みんなで子育て～をテーマに、ママが主役の地域が元気になるイベントです。 「ママ・パパ×学生×企業×子育て支援団体×地域×行政」 それぞれが、必要な人とつながれる場を提供するために行います。

【背景】 2014年2月に初めて開催されたママの文化祭。年に1度、ママが主役になるイベントとして継続的に開催しています。

【市場規模】 来場者は平日の5時間という限られた時間にもかかわらず、たくさんの方が会場へ足を運びます。しかし、2020年の第8回ママの文化祭においては過去の形とは全く異なる形の開催となり、今後の開催にも大きく影響する回となりました。

【優先順位】 法人の活動を多くの方に知っていただける年に一度の貴重な機会。法人全体でも事業収益にもつながっています。

【将来性】 2021年内の開催は難しい。次回第9回は2022年1月開催予定

【事業内容】

—来場者にとって—

自分と同じような環境の女性が頑張っている姿を見ることで、「私も何かやってみたい！」と感じてもらえます。

⇒実際に「来年は私も何かしたい」という声が集まりました。

—参加者（ママ）にとって—

「ひとりの女性」として、認めてもらえる場に。それが達成感を感じてもらえること。

⇒幅広い世代との交流と、新たな人間関係の形成ができました。

—学生（ボランティアスタッフ）にとって—

母親世代にあたる実行委員との関わりが、会社組織とは異なった新たな女性組織との関わりの現場になります。

⇒イベントに関わるパパやママの姿が、結婚しても「やりたいことができる」「輝ける場がある」という期待につながり、また、母親たちのパワーを感じ、子育てしながらでも自分のやりたいことを実現できると感じてもらいました。

—企業・行政にとって—

「ママ×企業×行政」が繋がり、地域のニーズを目で見て、感じることができます。

⇒ママの文化祭を終えた企業様が、ママたちの動きに興味を持って下さり、積極的に関わってくれるようになりました。

【総括】

主催者が開催決定をし、開催に向けスタッフそれぞれの「家族の判断や理解」の元準備を進めてきました。

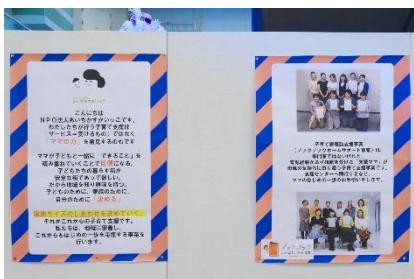
そして、私たちを導いてくださる方がたくさんいたからやりきることができました。

「ママの文化祭®」はちょっとやりたい・ちょっとやらせたいができる場所です。

年に1度しか開催されないこのイベントに対し、たくさんの方に認知され、地域で愛されるイベントになってきたように感じました。

さらに、コロナ禍で開催したことで、“元気なママが街に分散し、それが暮らす地域でママのネットワーク”が派生し、その地域が元気になればと切に願っています。

【会場の様子】



事業名	実施期間	実施場所	事業規模
シティプロモーションに係る ネット・プロモーター・スコア調査	2021年2月20日 ～3月31日	当法人事務局	279,400円

【背景】

春日井市観光コンベンション協会が行うシティープロモーションに係る市民アンケートの業務を受け負いました。

【事業実績】

調査方法 Google フォームズ・紙面アンケート

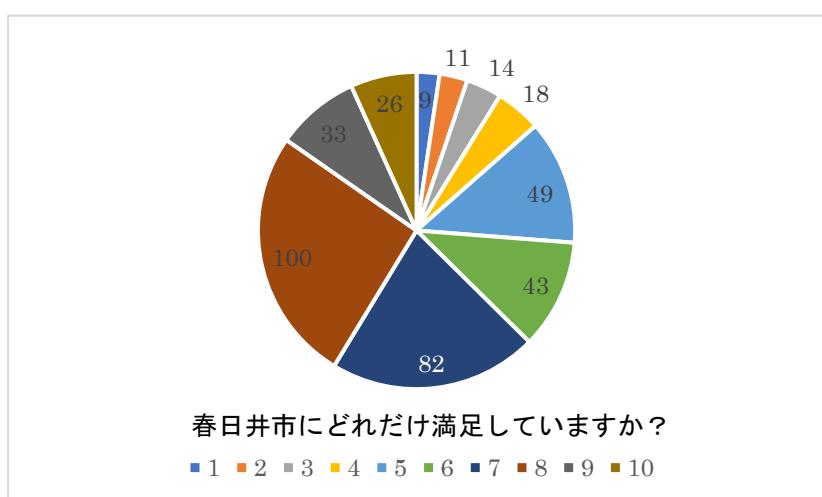
調査対象者 主に春日井市に在住する老若男女

有効回答数 413 (内紙面アンケート149枚)

依頼方法 当法人の事業で行うメルマガやSNS・スタッフのSNS等での拡散

紙面アンケートは市内で開催される会合や当法人の事業内

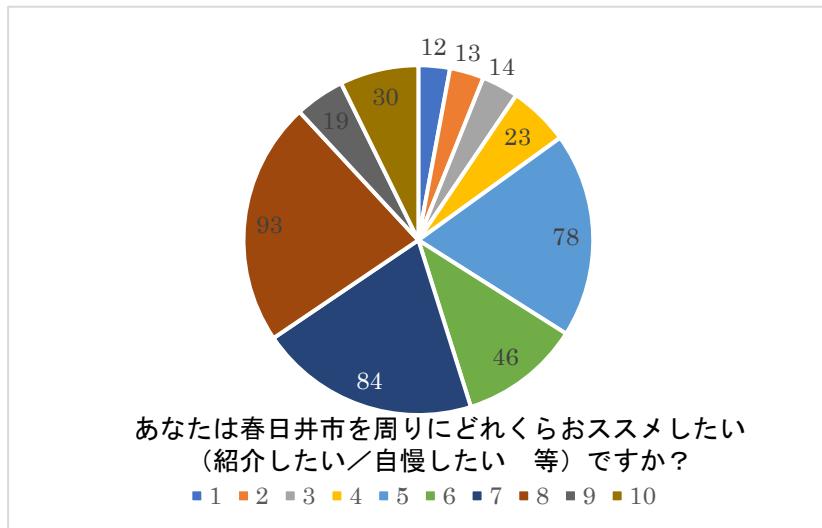
【結果】



- 生活のしやすさには満足しています。子育てに対する政策がもっと充実しているといいなと思います。

- 子は鎌、子育ては春日井と銘打っているけれど、具体的なことが少ないと感じる。行政の力

こういった意見について市民の意識レベルとして「具体的に何が喜ばれる子育て施策なのか？」を調査する必要を感じました。



- 利便性、地域活動の活発化
- 住みやすさ、市内の公共施設
- 田舎などところ 車がないと生活できない

- 車があれば生活しやすいが、公共交通機関がまだまだ不便だと感じる

インフラに伴う意見についての改善は容易ではないが、良い部分についてを発信することはできると感じました。

【総括】

以前から移住定住に伴う座談会等を開催してきました。また、“子育て支援は街づくり”と謳っている当法人としてはこのアンケート結果は非常に興味深いものとなりました。

次年度の事業においては「実際の声」として活用していきます。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
移住定住コラム 移住定住促進ワーキンググループ意見交換会	2021 年 1 月～3 月 31 日	当法人事務局	55,000 円

【背景】

春日井市観光コンベンション協会様のホームページに掲載されている「LOVE !! 春日井コラム」の執筆を市民が行い、この街の魅力を発信する。またワーキンググループを年度末に計画し意見交換の場を設けます。

【事業実績】

◆コラムについて◆ URL : <http://blog.livedoor.jp/kasugaikurashi/>

2021 年 1 月 25 日 (2 本)・2 月 8 日・3 月 8 日 (2 本) 3 月 31 日

◆ワーキンググループ◆2021 年 3 月 15 日

参加者 7 名 (観光コンベンション協会様 3 名 春日井市 2 名・新東通信・あいちかすがいっこ各 1 名)

内容 春日井市の魅力発信・新たな魅力の確認・春日井市はどの分野の魅力で勝負するのか

今あるものをいかに有効的に活用するのか?を重点的に意見交換を行いました。

【ワーキンググループ参加者の感想】

春日井をより良くする為に参加者が考え、話し合う中々熱い意見交換会でした 😊 何か良いアイデアあったら教えて下さーい 😊

こういう機会は中々ないと思うけど、いろんな人が参加すれば良いと思う! どうせ言っても変わらないでしょって言う人いるけど、言わなきゃそれこそ変わらない! 市も自分も 😐 地道にコツコツ 🌱

市が他人事ではなくなるし、選挙投票率も上がっちゃうかも 🎉🎉

最後の写真は、新しい朝宮公園と勤労福祉会館! こんな事になっちゃうんだー 😊📸

私は生まれも育ちも春日井市。そんな街に人が減り活気がなくなってるの分かっている。 #15 年以上も前から事実で感じてること。自分の住んでる街がそうなって行くのは寂しい。

やっとココ最近事実で変わっていこうとするのは見える #もう手遅れとは言いたくない

春日井市は子育てのしやすい街。自然もあるし公園も多い。

#子はかすがい子育ては春日井 良き所があるから人が住む訳だからね。

でもこのままでは! 何とかしたい! と思う人達がいるからこう言ったミーティングが開かれる。

私自身のこのタイミングでこのミーティングに参加出来た事はそんな流れなんだろうと思う。

私の出来る事や力が少しでも役に立てたら嬉しい。

【総括】

2017 年 3 月 2 日に第一回春日井市移住定住促進施策ワークショップを開催し、それから 4 年。

この街に興味を持った人なんて少数で、「結局は街のことは行政や地元企業がやっていく」のかと

一時この事業の社会的意義を考えたことがありました。

ですが、この 4 年間の間に世代交代が徐々に行われ、「市民活動」と「街づくり」を別々のものと位置づけ

それを繋ぐハブに当法人がなれるのではないか? と感じました。

こんな地道な活動だからこそ、私たちはこの街でできることを考えしっかりと市民に認知してもらえる情報の発信をしていきます。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
「かすがい子育て応援店舗」 店舗加入促進及び事業 PR	2021年2月1日 ～3月31日	当法人事務局	55,000円

【背景】

春日井市観光コンベンション協会が主催する春日井の子育てライフを応援する子育て応援店舗に掲載する店舗の選定と依頼までを行い発信しました。

【事業実績】今回の追加依頼店舗数 10軒

- * elever la vie (東野町) 飲食
- * FuTuRo cafe +dining (出川町) 飲食
- * Lolly4 (下条町) 飲食
- * すまいるクロス (大手町) フォト＆雑貨
- * アロマ・ルーナ (角崎町) リラクゼーション
- * Acero hair make (柏井町) 理容・美容院
- * ハートブレッドアントリーク春日井店 (六軒屋町) 飲食
- * アーバンキッズ (味美白山町) リユース
- * たいよう歯科おとなこどもクリニック (松新町) 病院
- * カット専門店 QC ヘアカット勝川駅前店 (松新町) 理容・美容院
- * カット専門店 QC エアカット八光店 (八光町) 理容・美容院



【総括】

3月新たに春日井市企画政策課から発行された「かすがいあそびばマップ」という子育て世帯が目につくことが多いチラシへリンク先のQRコードをつけただけたことは、今までにない試みで、見やすく、また実用的なチラシとなっていると思います。

4 子育て世代の交流・居場所を作る事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
親子広場 なないろ広場	2020年4月～ 2021年3月	げんきっ子センター	0円
	運営協力団体数	子育て支援団体あんじゅりんぐ かすがいスキンシップ☆たいむ	

【背景】

2015年度から始まった親子広場。0～8ヶ月のお子様と保護者を対象にして勝川駅前の子育て子育ち総合支援館で活動する支援団体が各月を担当して広場を運営しています。第一木曜日開催

【事業実績】

1時間という時間ですが、担当サークルが30分ほど行い、その後、大型絵本やストレッチ、グループ座談会など、ママ達が交流できる場づくりをアシストしています。

開催月日	大人	0歳	1歳	2歳	3歳～4歳	合計
4月2日						
5月7日						
6月4日						
7月2日						
9月3日		コロナウイルス感染症の影響で中止				
10月1日		コロナウイルス感染症の影響で中止				
11月5日						
12月3日						
1月7日						
2月4日						
3月4日						
合計						

【総括】

今年度はすべて中止となりました。特に今回の感染症で話しかけてよいのか躊躇する人も増えているので、正しく予防していれば問題ないこともしっかりと伝えていきます。



事業名	実施期間	実施場所	事業規模
ママステーション	2020年4月 ～2021年3月	当法人事務局	80,000円

【背景】

2018年から開始したこの事業は、ママになる人　ママになった人　ママになりたい人が集う「駅舎」です。
誰もが気軽に立ち寄ることのできる「集いの場」とします。



【事業実績】

毎回異なる教室を開催し、多くのママに当法人の活動を知って頂き、また様々な立場の女性と社会をつなぎ、「地域を巻き込みみんなで子育て」を実現することを目的とします。また、子育て以外にも趣味の発見や楽しみも見つけてもらい子育てをより楽しんでもらうことを目的とします。

■ママと赤ちゃんのお部屋 第1月曜日 10:00~11:30 ※5月6月は中止・1月はお休み

開催日	大人	0歳	1歳
4月6日	2	2	—
7月6日	2	2	—
8月3日	5	5	—
9月7日	1	1	—
10月5日	7	7	—
11月2日	5	5	—
12月7日	3	4	1
2月1日	4	3	—
3月1日	7	7	—

思うように外出が出来ない日々が続き、家族以外の誰かと話がしたい方が多くなっています。話しやすい雰囲気のお部屋をこれからも提供していきたいです。

■ばーばのお部屋 第4月曜日 10:00~11:30

※4月11月12月はお休み ※8月11月は4階ホールにて開催

開催日	大人	0歳	1歳	2歳
5月25日	2	1	1	1
6月22日	1	2	1	—
7月27日	6	3	2	2
8月24日	4	1	—	2
9月28日	3	1	—	2
10月26日	5	3	2	—
1月25日	8	3	1	3
2月1日	4	3	—	—
3月22日	2	2	—	—

今年もばーばのファンになられた方々のご来場がありました。お子さんのことだけでなく、ご家族やご主人について相談をされる方もいらっしゃいます。児童館などの閉鎖や、児童館が開いていても予約制で使いにくく、予約のいらないママステーションは来場しやすいようです。

■ゆーみんの子育てスキンシップ 第2水曜日 10:00~11:30※4月5月はお休み

※8月10月11月1月は4階ホールにて開催※7月から無料開催に変更

開催日	大人	0歳	1歳	2歳~
6月10日	1	—	—	1
7月8日	1	—	—	1
8月5日	5	—	5	—

9月9日	3	2	1	—
10月14日	6	3	—	3
11月11日	9	8	1	—
12月9日	4	4	—	—
1月13日	6	6	—	—
2月10日	8	8	—	2
3月10日	9	8	—	1

■ その他の臨時駅舎

開催日	内容	担当/協力企業	回数・参加者
8/27・9/24	スマホdeフォトレッスン	梅崎美帆さん	2回/3組
7/16・11/25	香りでファミリーケア	香月礼さん	2回/5組
11/26・12/3日	牛さんになっちゃおう♪ モーモー撮影会	豊田有美子さん	9組/4組
6/18 10/9	ママのためのメイクルーム	友松ひとみさん	2回/7組
7/27・9/28	同居ママの井戸端会議	水上美晴さん	2組・1組
9/25	年少ママの井戸端会議	水上美晴さん・近藤了子さん	4組
1/27	大人のお金塾	企業会員 ソニー生命保険	4組
2/16	大人のお金塾	企業会員 ソニー生命保険	4組
3/9	みんなのzoom座談会(1歳児)		2組
3/15	みんなの座談会(2歳児)		2組
3/22	はじめてのスクラップブッキング		7組



【総括】

3年目の事業となり、ようやく安定しつつあります。参加者同士の交流が生まれており、ママ達が気軽に集える場所となりました。今後はあいちかすがいっこがどんな団体なのか？大和エルフとはどんな会社なの？ということまでも知っていただきたいと思います。

しかし、今年は残念ながら感染症の影響で集客等がしづらい状況でした。

その中でも、必要な方にママステーションを利用して頂き、より寄り添った支援がそれぞれの回でできたように思います。

次年度の状況はわかりませんが、必要な駅舎は継続・改善が必要な駅舎は改善し、今子育てしているママにアンケートなどもとり進めて行きたいと思います。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
出張ママステーション	2020年4月 ～2021年3月	ナゴヤハウジングセンター春日井会場	650,000円

【背景】

2019年から開始したこの事業は、平日はお仕事で来ることのできないママに向けたママになる人 ママになった人 ママになりたい人が集う「駅舎」です。誰もが気軽に立ち寄ることのできる「集いの場」とします。

【事業内容】

毎月第1土曜日の午前の部：11時～12時 午後の部：13時半～14時半 に開催

毎回異なる教室を開催し、多くのママに当法人の活動を知って頂き、また様々な立場の女性と社会をつなぎ、「地域を巻き込みみんなで子育て」を実現することを目的とします。また、子育て以外にも趣味の発見や楽しみも見つけてもらい子育てをより楽しんでもらうこと目的とします。

【事業実績】

4月4日	キッズプログラミング体験会 子育て座談会	午前3組、午後0組
5月2日	わくわくワークショップ（アクセサリー）	中止
6月6日	学んでみよう（アレルギー相談）	中止
7月4日	夏の簡単ヘアアレンジ教室ママ編	午前1組、午後0組
8月1日	学んでみよう（防災教室）	午前4組、午後4組
9月5日	わくわくワークショップ (お花あそび)	午前6組、午後5組
10月3日	体を動かそう（セルフヨガ）	午前1組、午後3組
11月7日	わくわくワークショップ（アクセサリー）+ 子育ての事なんでも聞いちゃおう	午前1組、午後5組
12月5日	子育て座学+メンタルケア	午前0組、午後1組
2月6日	フォト企画+ 子育ての事なんでも聞いちゃおう	午前3組、午後4組
3月6日	学んでみよう（防災教室）	午前2組、午後0組





【総括】

1年間の活動により、名称等の認知度はある程度上がりました。

感染症対策で、ヒーローショーなど今まで集客できているイベントができないため、ハウジングセンターへの来場が減少している傾向にありました。午前午後0件という回はありませんでした。

(実際にハウジングセンター各会場で行う防災講座等で会場によっては午前午後0件というケースもあります)

また次年度については「イベント」的なもの(ワークショップ等の参加型企画)をもっとしたらどうか?と打診を受けています。

そのため、ママフレ等で実績を積みたいママのデビューする場所にしたり、「ママの活躍」できる場所をここで設けていきたいと思います。

～その他春日井内の単発の広場や座談会～

・親子広場～東部子育てセンター～

東部子育てセンターにて開催される「こぶたんキッズ親子教室」にて当法人の活動PRを行っています。

開催日 9月10日キャラメルB · 11月19日マシュマロB

5 母親の社会復帰を応援する事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
4か月児健康診査サンプリング	通年	春日井市総合保健医療センター・保健センター	960,000円

【背景】

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの活動の一環として、春日井市で開催されている4か月児健康診査にて紙オムツのサンプリングを行います。その際に、ママスタッフを雇用し、社会とのつながりの場を提供します。



【事業実績】

開催月	開催日					配付人数
4月	8日 42名	14日 中止	15日 中止	22日 中止	27日 中止	計 42名
5月	25日 39名	26日 47名	27日 43名	28日 50名	29日 37名	計 216名
6月	2日 50名	3日 47名	10日 48名	17日 49名	24日 44名	計 238名
7月	1日 47名	8日 47名	15日 53名	22日 47名	29日 42名	計 236名
8月	4日 38名	5日 42名	12日 41名	19日 45名	26日 44名	計 210名
9月	2日 42名	9日 41名	15日 40名	16日 44名	30日 42名	計 209名
10月	7日 35名	14日 42名	20日 40名	21日 28名	28日 41名	計 186名
11月	2日 46名	4日 45名	11日 50名	18日 48名	25日 38名	計 227名
12月	2日 48名	9日 46名	16日 42名	22日 43名	23日 31名	計 210名
1月	6日 41名	13日 45名	18日 44名	20日 47名	27日 41名	計 218名
2月	3日 42名	10日 46名	17日 34名	22日 44名	24日 40名	計 206名
3月	3日 41名	10日 44名	16日 39名	17日 33名	24日 38名	計 195名
合計(延べ数)					計2,393名	

【総括】

前年度までのスタッフが妊娠のため、感染症の観点からお休みしていただき、ノックノックホームサポートの支援員でもある近藤さん、柴田さんの2名にスタッフとして入っていただきました。ノックノックホームサポートのチラシも配布しているため、ノックノックホームサポートの説明や質問に答えることができます。また、以前訪問したママさんが健診に来られてお話しする機会もあるということで、喜ばれておりました。感染症拡大防止の観点から、スタッフの人数削減のため、ブックスタートの絵本とオムツと一緒に配ることになりました。健診の受付時間の人数制限があり時間が長くなつたため、前半をあいちかすがいっこが行い、2時30分からは図書館の方に配布をお願いしています。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
大和エルフ(株)カスタマーセンターの管理業務	通年	当法人事務局	400,000 円

【背景】

2015年より、カスタマーセンターの会議室等の貸館業務を大和エルフ(株)様より受託しております。この会場を様々な方に利用して頂き、カスタマーセンターへ足を運んでいただくことで、大和エルフ(株)様についても知って頂ける機会になります。そして、当法人の事業対象者の女性（ママ）の利用は、活躍の場の提供につながっています。

【事業実績】

年間の利用状況について

新型コロナウイルス感染症の影響で貸館のキャンセルや延期があり、事業収益が上がりませんでした。

収入 貸館利用 (2019 年度)

4月	74,520 円	5月	56,160 円	6月	64,800 円	7月	66,420 円
8月	64,260 円	9月	57,780 円	10月	68,400 円	11月	97,625 円
12月	83,400 円	1月	54,400 円	2月	86,400 円	3月	46,000 円

合計 820, 165 円

収入 貸館利用 (2020 年度)

4月	6,500 円	5月	3,000 円	6月	48,500 円	7月	76,500 円
8月	26,000 円	9月	30,500 円	10月	29,500 円	11月	40,000 円
12月	43,000 円	1月	37,500 円	2月	4,500 円	3月	32,000 円

合計 384, 000 円

【総括・総評】

収益の見込みが立てられず、また、「緊急事態宣言」により貸館中止があったため、積極的に案内もしづらい状況となりました。また、企業様にご利用いただいていた会議等がリモートとなり今後の利用についても見通しがたてない状況となりました。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
ノックノックホームサポート事業	通年	当法人事務局	774,000 円

【背景】

春日井市からの委託事業として、「子育て家庭訪問支援事業」を受託。

子ども（特に乳児）に対する虐待の防止や、母親の孤独育児からの救済として行います。

【事業実績】

子育て支援員基本研修を受講した支援員が依頼者の元へ訪問し、お話をします。また、今年度は赤ちゃん訪問隊との連携も行い孤立育児や育児不安の軽減につながるよう積極的に働きかけます。

訪問月	初回訪問件数	2回目以降訪問件数
4月から6月	1件	1件
7月から9月	11件	1件
10月から12月	5件	1件
1月から3月	5件	0件



子育て家庭訪問支援事業についての Q & A

Q. 利用の流れはどうなりますか？

A. 利用フォームから申し込みと、訪問日の調整等のためNPO法人あいちかすがいっこのスタッフから電話で連絡がります。初回は支援員（訪問する人）2名で訪問し、その後の内容の計画立て、2回目以降の訪問は、支援員1名で訪問します。

Q. どんなサポートをしてくれますか？

A. 子育て家庭訪問支援事業（ノックノックホームサポート）は、育児についての不安があるママや毎日中で独りぼっちで育児をしているママの元に、専門家ではないけれど、育児経験があり研修を受けた「先輩ママ」が訪問する事業です。

Q. サポート員はどんな人ですか？

A. 研修を受けた子育て経験がある女性です。

Q. 体調不良（熱・咳・鼻水・感染症等）でも利用できますか？

A. ママがお子さんのいのちがいい体調不良の場合利用できません。また薬を内服している（風邪・下痢など人にうつる病気の薬）場合は利用できません。貧血などにより、常時薬を飲んでいる場合は利用できます。（なお、キャンセルされるときは、早めにご連絡ください。）

Q. 一緒に外出してもらう場合、どこでも同行してくれますか？

A. 原則、春日井市内の子育て支援施設に限らせていただきます。ただし、依頼元や場所によって対応可能な場合がありますのでご相談ください。

Q. 離乳食を作ってくれますか？

A. 料理が一人で作ることはできませんが、ママと一緒に作ることはできます。ただし、栄養士等の資格はありませんので、指導はできません。

Q. 掃除や洗濯などの家事や託児をお願いできますか？

A. 家事のお手伝いやお預かり（留守番）等はできません。

Q. 利用に必要な用品は誰が準備するのですか？

A. 必要な用品は、ママが準備してください。

Q. 支援員の車に乗せて一緒に出かけてもらることはできますか？

A. できません。外出先への同行は、現地集合です。

Q. 車に同乗してもらえますか？

A. 車の同乗は、保険等の関係でできません。

【総括】

一次的に訪問を中止している時期がありましたが、通年を通して必要な方に訪問することが出来ました。

この1年間は陣痛から出産までを一人で頑張ったママが沢山います。

そして、他のママとの交流の場が激減している今、SNS等のツールに頼らざるを得ない状況下にもなりました。しかし、実際に第一子出産ママとお話しすると、その状況が彼女たちの「当たり前」になっていることもわかりました。数年前は交流することで安心したり、リアルな場での交流が「必要」だと当法人も考えていましたが、不安な中の外出を懸念するママにはリアルな場での交流の必要性や効果を知ってもらうことが出来ません。

この点に関しては、今後コロナウイルスの状況が落ち着き次第働きかけていきたいと思います。

また、今年度は多胎児ママの医療機関への同伴（待合室まで）希望の声を法人独自の判断で行いました。医療機関に協力が得られる場合は良いのですが、多忙時などは医療現場も支援ができないため、そのような時に手助けができれば良いと感じました。次年度は支援員研修開催予定。多胎児講習や多胎児ママの支援者養成も行っていきます。

6 女性のライフスタイルに関わる事業

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
未来にいいこと！応援プロジェクト 1 事業目 もっと家族が幸せになれるBOOK (女性編・男性編)で家族サイズを見つける	2020年4月～ 2021年3月	当法人事務局	500,000円

【背景】

2018年より大和エルフ(株)様の取り組み 未来にいいこと！奨励金事業として行っています。
日本の家族の形、それは「父、母、そして子」でした。しかし、多様化が受け入れられるようになった昨今離婚する家庭の数は日本全体でも増加傾向にある。それぞれの事情があるシングル家庭の支援ではなく、家族がより良い形で家族の時間を重ねていけるために必要なこと、それは一人一人がいったん立ち止まり自分の今を見つめなおすことだと考えています。

【事業実績】

出産→ママになり、そして社会復帰。これからはこのライフスタイルが主流になり、日本で深刻化している”人手不足”的解消の糸口になるとを考えています。

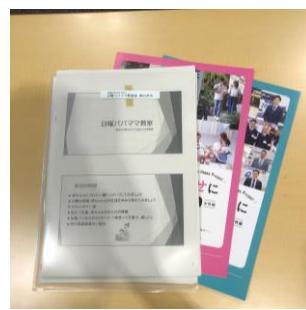
実際に2年間に分けて作り上げたリーフレットを使い、市内企業にて研修を行う計画でしたがコロナウイルス感染症の影響で開催できませんでした。しかし、2020年7月から日曜パパママ教室にてリーフの配布を行えるようになりました。(毎月36組の夫婦)

「私が働いたらどうなるんだろう…」「収入が増えることでどんな風に家庭が変化するんだろう…」「自分のやりがいが子育て以外にも持てたときどんな私になるんだろう」など、働く=預り先(待機児童や特に低学年の学童保育)だけの懸念材料ではない「自分自身の課題」にも目を向け、働くことの考え方の根底を整えます。

【総括】

この事業を通じて、多様なライフスタイルの女性の生き方を「学び」「体験」「実践」を通じて応援します。そして「働く」ことについても、求人情報は発信にとどめ、長期的に働く環境は自分で整えていかなくてはいけないということをそれが理解し考える機会を提供していきます。

そして、今年度は職業紹介業の取得を検討しており、当法人の活動拠点でもある大和エルフカスタマーセンターにて女性の就業支援を行っていくことを目指し事業を行います。



左：ハタラクわたし
を考えよう 案内
真中・右：日曜パパ
ママ教室にてリーフ
の配布

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
未来にいいこと！応援プロジェクト 2 事業目 ママフレ事業(第3期)・ママの文化祭含む	2020年4月 ～2021年2月	当法人事務局	300,000円

【背景】

ママの文化祭®をキッカケに、ハンドメイド作家や講師として、これからステップアップしていきたいと思っているママが『わたしらしく活動する』ため、『家族サイズ』を大切にしながら、仲間と共に学び考え実践し、振り返りを繰り返すことで、スキルアップ（私自身・作品・講座内容・情報発信など）とファンの拡大、売上アップに繋がる活動を応援していきます。

また、ママの文化祭®への出展を一つの目標にし、一年をかけ『私らしく・私サイズ』で活動していく基盤となる『自信』と『信頼のおける人間関係』を築いていきます。

コロナ禍の今、対面販売は激減し、かわりに委託販売やネット販売、インスタグラムでの配信販売など、マーケティングは大きく変化しています。仕事や家庭の都合をつけてイベントに出店しなくとも、気軽に販売できることからハンドメイドが副業としても注目を集めようになっています。

誰しもが簡単にできるからこそ、差別化し私らしくを表現しリピーターに繋げる知識とスキルを身に着ける作家でないと、生き残りが厳しくなってくると思います。

ママフレでは、ママの文化祭への出展を目標の一つにしています。

この地域で活動するママが、この街で暮らすママ達と繋がることのできる場は、出展し「作家」としてのキャリアを積むだけでなく、「私自身」のキャリアも積める場になります。これまででは、オシャレなディスプレイで作品を魅せるという売り方が作家さんに求められ、ママフレもディスプレイを主軸とした講座を企画し学びと実践をしてきましたが、これからは「自分という魅力」を引き上げるカリキュラムも加えていきたい。

ママだって活動を続けていくためには、1年後、3年後のキャリアプランを立て、今、何を優先にするか考え決めて動くことがとても大切だと感じています。

【事業実績】

7月8日（水）ママフレ何でも聞けちゃう交流会・説明会

8月24日(月)3期 Zoom 交流会

9月14日（月）セルフプランディング講座☆

9月28日（月）ステップアップノートフォロー会

10月21日（火）ディスプレイ実践講座☆

11月4日(水)プチプロフィール撮影会

11月13日(金)Instagram 基本講座

11月18日（水）ディスプレイ見直し

11月24日(火)30日(月) イベント振り返り（Zoom）

12月22日（火）ママの文化祭 前日搬入（ディスプレイチェック）☆

12月23日（水）ママの文化祭（接客チェック）☆

1月21日(木)ママフレ新年会

2月24日(水)終了式

【総括】

当初3月に交流会と説明会、5月には講座開始予定でしたが、コロナの影響により、7月に交流会と説明会、9月から講座開始に変更となりました。



受講者は今期 2 名。コロナ禍によりイベント中止など先の見えない不安が、ハンドメイドをはじめたばかりのママ達のモチベーションを下げてしまったことが、受講者数に現れました。

しかし、受講を決めた 2 名においては、「世の中が自粛期間の今だからこそ、学ぶタイミングにしよう！！」と、しっかり前を見ていたママでした。受講開始時期が遅れた分、Zoom での交流会やイベントの振り返り会、LINE での相談にも柔軟に対応し、ママの文化祭®に自信を持って出展できるように後押ししました。

二人の頑張りが実りママの文化祭では満足度 5 (売上 30,000 円)、次へつながる自信がつき、新規の委託先での販売と、パレッタ勝川のリニューアルオープニングイベントへの出展を決められました。

世の中がどんな状況下でも、「私らしく」活動したいと望むママには、今よりも自分を成長させるための学びと、それを活かすために行動を変えていくことが大切でした。

事業名	実施期間	実施場所	事業規模
明治安田生命協定事業	2020 年 12 月 ～2021 年 3 月	当法人事務局	500,000 円 (2020 年 12 月～1 年更新)

【背景】

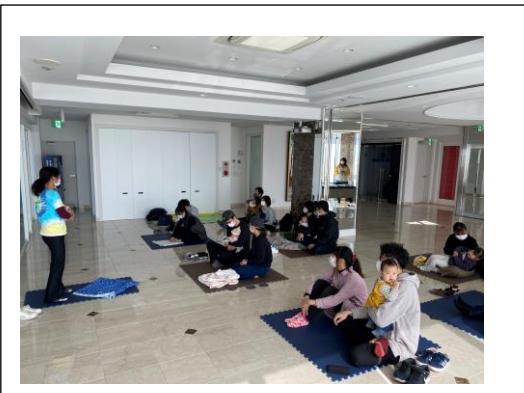
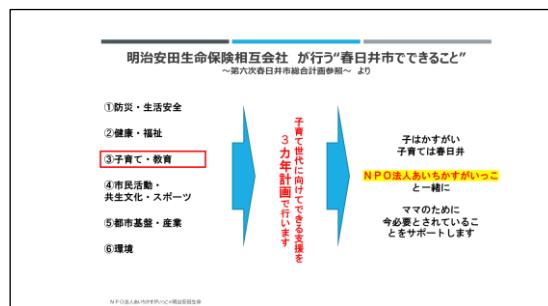
2020 年 12 月 4 日、明治安田生命保険相互会社名古屋本部管下の名古屋東支社とあいちかすがいっこは地域貢献の一環として、春日井市在住の子育て世帯に対する支援・女性の活躍に根差した連携事業を推進するため協定を締結しました。より地域に必要な支援を N P O 法人の活動を通じてお客様だけでなく営業所の所在する春日井市在住及び近郊の子育て世代にも届けることを目的とします。

【事業実績】

2021 年 1 月より モアハピコラムの発行 (毎月 22 日発行)

2021 年 2 月 20 日 子育てセミナー開催 6 組参加

(大和エルフカスタマーセンターにて)



【総括】

当法人としては民間企業との「協定の締結」は設立以来初めてのこととなりました。全国に支店を持つ企業との協定により、当法人のこの地域での活動の幅は広がり、毎月発行する通信は来春より全国の支店の営業等にも活用いただけすることとなりました。

私たちは地域に密着した活動を行っていますが、その活動を大手企業が応援してくださることは当法人の実績としても大きなものとなりました。

7 有料職業紹介事業

今年度は許可申請の準備を行うため、事業実績はありません。

今年度開催した理事会及び総会について

■今年度の総会開催日■

第6回通常総会

1 日 時 2020 年 6 月 15 日(月) 開会 午前 10 時 00 分

2 場 所 春日井市瑞穂通 6-17-1 大和エネルフ(株)カスタマーセンター 4 階大会議室

3 審議事項

第 1 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2019 年度 事業報告について

第 2 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2019 年度 決算報告 および 会計監査報告について

第 3 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2020 年度 事業計画(案)について

第 4 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2020 年度 収支予算書(案)について

第 5 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

役員の変更について

臨時総会

1 日 時 2020 年 8 月 31 日(月) 開会 午前 10 時 00 分～

2 場 所 春日井市瑞穂通 6-17-1 大和エネルフ(株)カスタマーセンター 3 階エネルフホール

3 審議事項

第 1 号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ 定款変更について

■今年度の理事会開催日■

第17回 理事会

1 日 時 2020年10月27日(水) 開会 午前10時00分

2 場 所 春日井市瑞穂通6-17-1 大和エネルフ(株)カスタマーセンター 4階大会議室

3 審議事項

第1号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

第8回ママの文化祭について

第2号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2020年度事業進捗について

第3号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

明治安田生命×特定非営利活動法人あいちかすがいっこ連携事業について

第4号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

来年度の事業計画について

第18回 理事会

1 日 時 2021年2月8日(月) 開会 午前10時00分

2 場 所 春日井市瑞穂通6-17-1 大和エネルフ(株)カスタマーセンター 4階大会議室

3 審議事項

第1号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

第8回ママの文化祭の開催報告

第2号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

2020年度事業報告書(案)について

第3号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

有料職業紹介業について

第4号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

来年度の事業計画(案)・体制について

第5号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ

第7回 通常総会について

以上